

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：医療整備対策費

事業名 防災訓練等参加支援事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 医療整備課 医療整備係 電話番号：058-272-1111(内3238)

E-mail：c11229@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 1,199 千円 (前年度予算額： 1,170 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	1,170	1,170	0	0	0	0	0	0	0
要求額	1,199	1,199	0	0	0	0	0	0	0
決定額	1,199	1,199	0	0	0	0	0	0	0

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

・国が主催する総合防災訓練に岐阜DMATが参加する場合の必要経費について補助を行うことにより、総合防災訓練への岐阜DMATの参加を促進し、岐阜県の災害医療に対する対応力の強化を図る。

<DMAT(ディーマット)>

大地震及び航空機・列車事故といった災害時に被災地に迅速に駆けつけ、救急治療を行うための専門的な訓練を受けた医療チーム

(2) 事業内容

【補助対象機関】

県内のDMAT指定病院

【補助対象及び補助率】

国の主催する総合防災訓練に参加するために必要な経費の10/10

(3) 県負担・補助率の考え方

県費負担なし。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	1,199	国の総合防災訓練に参加する際の必要経費を補助。
合計	1,199	

決定額の考え方

--

4 参考事項

(1) 後年度の財政負担

岐阜DMA T等の災害医療関係機関の体制の維持、強化のため、研修会や訓練、連絡会議等は、今後とも必要であり、本事業は継続的に実施。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

岐阜DMATによる総合防災訓練への参加を促進することにより、岐阜DMATの能力向上に繋がり、岐阜県の災害対応力の向上を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R9)	達成率
① 総合防災訓練に参加する岐阜DMAT指定病院数	0 (H23)	6	6	6	6	100%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	訓練規模縮小により県内からの参加はなかったが、他県のSCU運営活動や病院支援活動等を行い、実災害で広域医療搬送を行う上での検証が可能となる。
	指標① 目標：13 実績：0 達成率：0%
令和3年度	訓練規模縮小により県内からの参加はなかったが、他県のSCU運営活動や病院支援活動等を行い、実災害で広域医療搬送を行う上での検証が可能となる。
	指標① 目標：13 実績：0 達成率：0%
令和4年度	岐阜DMAT指定病院より、訓練プレイヤーとして6病院が参加した。
	指標① 目標：6 実績：6 達成率：100%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価) 3	大規模地震が発生した場合、他県の傷病者の受け入れや、岐阜県の傷病者の他県への搬送を行うこととなり、こうした広域医療搬送に関する訓練への参加を促進する本事業は、必要性が高いと言える。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 2	岐阜県の災害医療体制の維持向上のため、次年度以降も岐阜DMATの訓練への参加を促進していく。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価) 2	岐阜DMA T指定病院に限定しており実施方法の効率化は図られている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 DMA T活動に関する訓練の検証を確実にを行い、本番の災害に備える必要がある。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 本番の災害がいつ発生しても対応できるよう、次年度以降も引き続き、岐阜DMA Tの訓練参加を促進していく。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】